

環境学習都市宣言のまち ～第3次環境基本計画5つのテーマから～

第3次環境基本計画のテーマに沿った
さまざまな環境活動を隔月で紹介するシリーズです

Act Locally

環境政策課 ☎(584) 4691 FAX (584) 4818

環境学習を通して共に学び・考え・行動し、豊かな地球環境を守り、未来へつなぐ

脱炭素を実現するまち

リサイクルは脱炭素実現への道
資源の循環で燃やすごみをなくそう



資源ごみの回収作業



守山市では、46年前からリサイクル事業を推進し、資源の売却益を自治会に還元するなど、全国に先駆けた取り組みを実施しています。滋賀県資源リサイクリング事業協同組合は、地元守山で昭和55年に創業し、市民の皆さんが暮らしの中で排出する資源ごみを回収しています。家庭から出る資源ごみは約10種類で、さらに金属や非鉄金属などに分別し、最終的に17～20種類の資源に分けています。

滋賀県資源リサイクリング事業
協同組合 専務理事 まみや まさのぶ
間宮 昌信さん

分別された資源は工場などに出荷され、雑紙類は再生紙、アルミ缶はアルミ、ペットボトルはペットボトルなど、それぞれの用途でリサイクルされます。

近年では、さまざまな企業や団体が脱炭素やリサイクル技術の向上、啓発活動などに力を入れています。その中でも、家庭から排出される資源ごみを回収する私たちは、市民に最も身近な事業者だと自負しています。



リサイクルの循環が未来の脱炭素 100年後も続くまちを創る仕事



資源ごみの分別作業



「混ぜたらごみ、分ければ資源」。毎日出るごみをできるだけきれいな状態で回収し、資源にすることが脱炭素実現への道です。回収を通して、市民の皆さんの多くが「ごみ」ではなく「資源」になることを意識して出してくださいと感じています。

10月25日(日)に開催される「もりやまエコフェスタ 2026」では、私たちの仕事とリサイクルの大切さを知ってもらうためにパッカー車の展示や回収のデモンストレーションを行う予定です。ぜひお越しください。

守山市が、ごみをごみにせず、資源の回収と循環ができる社会にすることが理想だと考えています。

環境学習 イベント情報

地球市民の森でトンボをさがせ

旭化成株式会社の協力のもと、びわこ地球市民の森でトンボ観察会を開催します。トンボを通して、自然環境の大切さを学びましょう。

時 10月10日(土) 午前10時～正午

所 びわこ地球市民の森 森づくりセンター

内 トンボの採集や産卵のためのビオトープの手入れ・環境整備、トンボフィギュアの作成

講 牛島 釈広さん(株式会社ラーゴ) 対 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴要)

定 25人 持 帽子、タオル、飲み物、筆記用具

申 10月7日(水)までに右記申込フォームへ。

問 環境政策課 ☎(584) 4691 FAX (584) 4818



昨年度実施の様子



申込フォーム